

豊二校だより

学校アンケート特別号

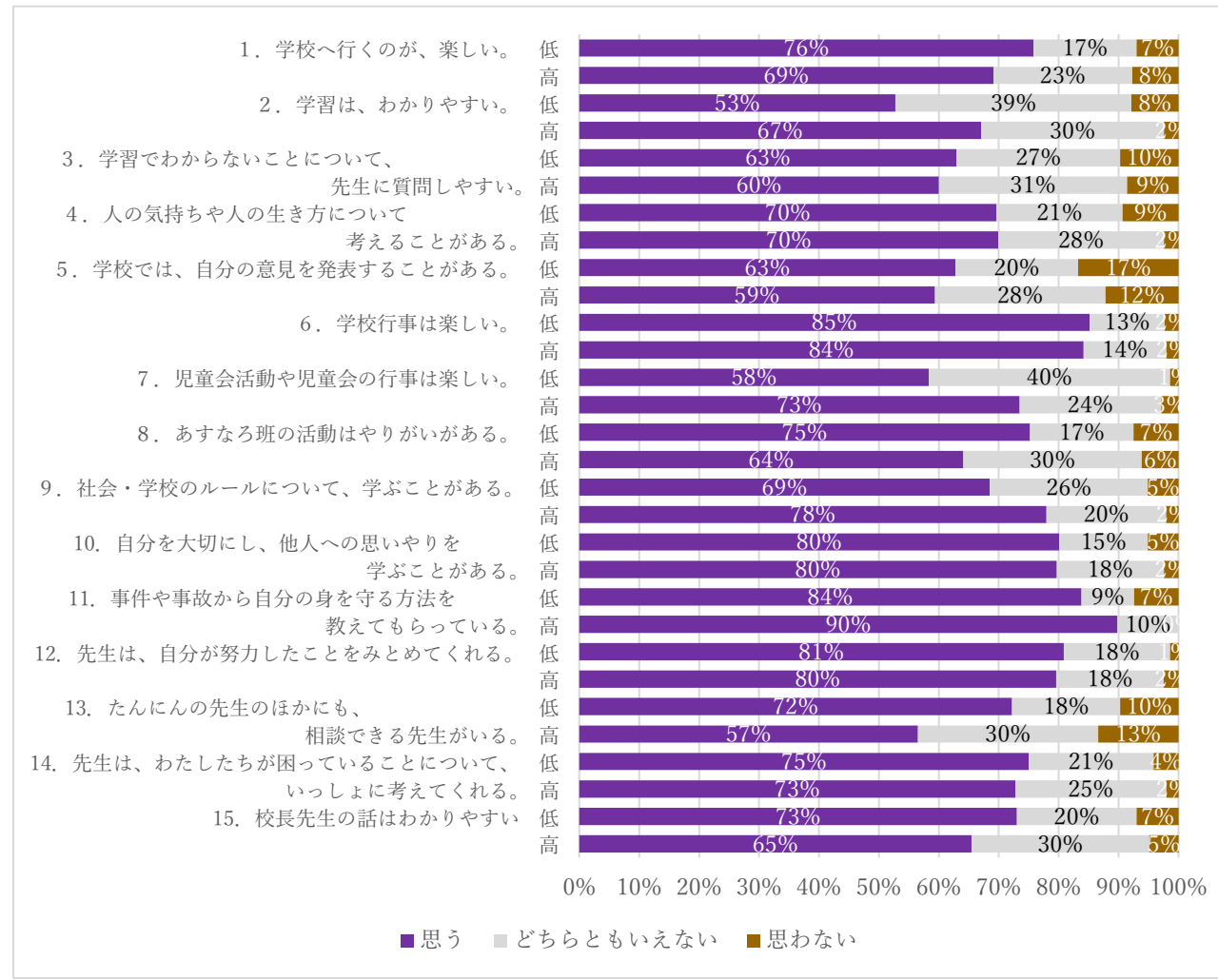
令和5（2023）年2月22日 No. 14
 吹田市立豊津第二小学校
 吹田市江坂町2丁目5番1号
 TEL6386-0861 FAX6386-8743
<http://www2.suita.ed.jp/school/es/16-toyo2/>

学校アンケートのご報告

令和4年12月に実施の学校教育に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果をまとめましたのでお知らせいたします。

●児童アンケートについて

児童アンケートでは、質問項目に対して「思う」「どちらともいえない」「思わない」の3項目から選ぶ形で回答しています。全項目低学年と高学年に分けて結果をまとめました。



授業に関わること（関連項目 2,3,5）

- ・低学年は、授業に関わる3項目の質問に対して「思う」と回答した割合は昨年度より減少しています。高学年は、2,3の項目について昨年度より「思う」の回答が増加しています。
- ・本校は研究テーマに「自ら考え、表現し伝え合う子どもの育成」を掲げ、国語の授業研究を行っています。特に自分の考えを書いて表現できるよう物語文指導に重点をおいています。低・高学年ともに「学校では、自分の意見を発表することがある。」と回答する児童は6割ほどです。この数値が高まるよう児童が自分の考えを持ち、仲間と伝え合う中で課題を解決する経験を積み重ね、「わかりやすい」「伝え合いたい」と感じる授業になるよう取り組んでいきます。今後も継続して、伝え合うことの喜びや達成感を得られる授業展開を行いながら、児童の「わかりたい」という気持ちに寄り添い、「わからない」と言える雰囲気づくりや、互いを認め合い、深め合える集団づくりに努めていきます。

学校生活を通して（関連項目 1, 7,8）

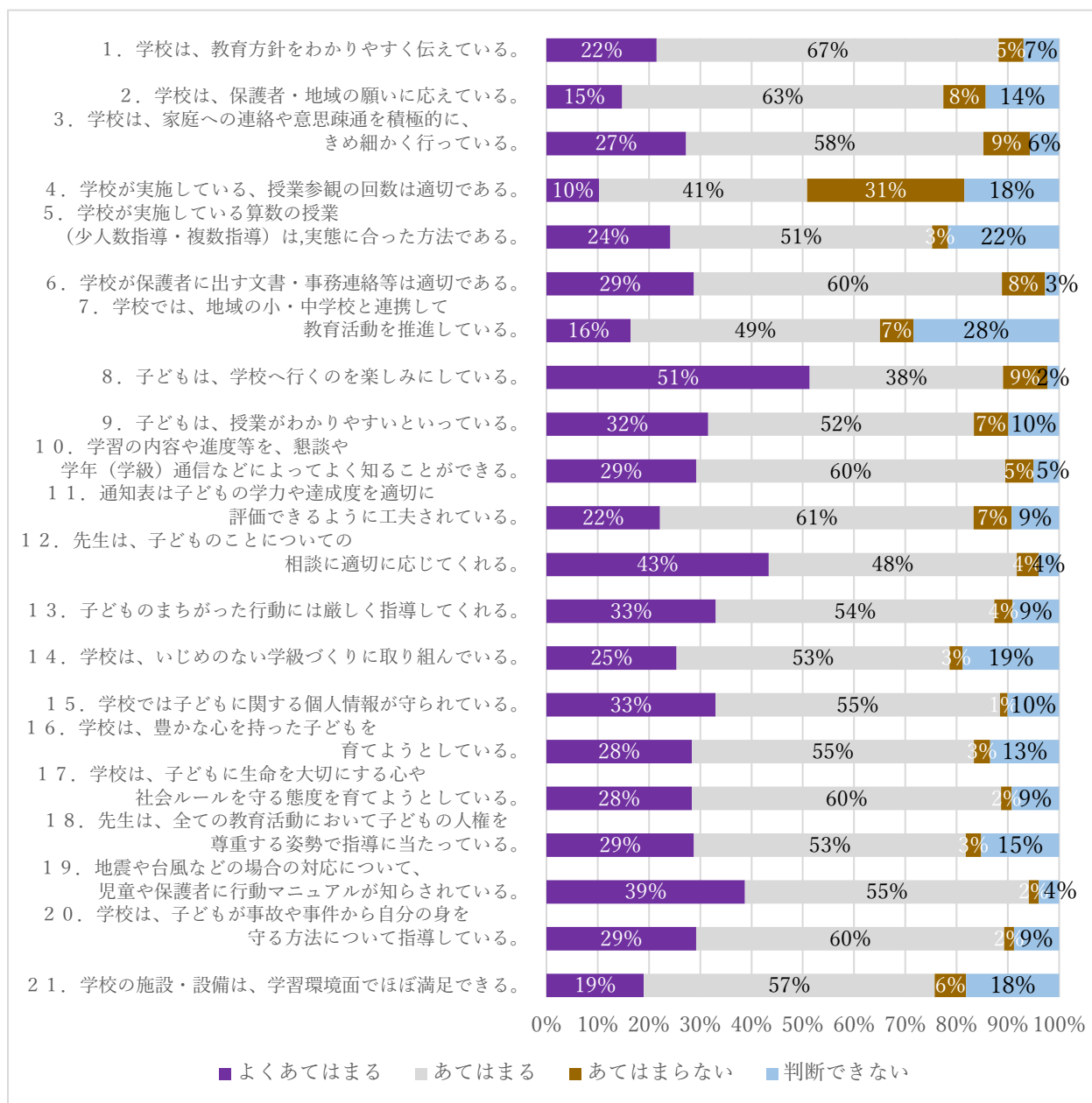
- ・「学校に行くのが楽しい。」と回答した児童の割合が、昨年度から大きく高学年で増加しました。
- ・「学校行事は楽しい。」と回答した児童は、低学年では昨年度とほぼ同じ、高学年では増加しています。宿泊行事や運動会、音楽会は規模を縮小したものの実施できたことが関係していると思われる。
- ・児童会行事に関する項目の肯定的回答は低・高学年とも増加しています。また、あすなろ活動にやりがいがあると回答した児童も増加していました。3年ぶりに児童会行事を行えたことや、本校の大きな特色である異学年交流が少しずつできるようになってきたことが関係していると考えます。引き続き、可能な範囲での交流活動づくりを目指し、友達や異学年と一緒に活動する楽しさや達成感を感じながら、他者と積極的に関わることができる児童の育成に努めていきます。

心の育成について～道徳心・安全・自己肯定感～（関連項目 4,9,10,11,12,13,14）

- ・高学年では、「心の育成について」の多項目において、「思う」と回答した児童の割合が増えています。長引くコロナ禍ではありますが、少しずつ行事なども再開していく中で児童の中の漠然とした不安感が解消されつつあるのではないかと考えられます。しかし、「担任の先生のほかに相談できる先生がいる。」と回答した高学年児童が昨年引き続き5割を超えており、不安感を教職員に相談しようとしている児童が増えていることもわかります。今後も、児童を取り巻く環境に配慮し、児童に寄り添いながら、心の育成に努めていきます。
- ・低学年では、「学校のルールについて、勉強することがある。」「じけんやじこにあわないようにするためのべんきょうをしている。」と回答した児童の割合が減少しています。何のための学習か子どもたちがわかるように学習の目的を伝える必要があると感じます。また「担任の先生のほかに相談できる先生がいる。」では、低学年でも「思う」と回答した児童の割合が増加しています。今後も、担任だけでなく、学校全体で児童を見守り、児童の声に耳を傾けて安心できる環境づくりに取り組んでいきます。

●保護者アンケートについて

保護者アンケートでは、質問項目に対して「よくあてはまる」「あてはまる」「あてはまらない」「判断できない」の4項目から選ぶ形で回答いただき、以下のような結果になりました。



学校と家庭とのコミュニケーションについて (関連項目 1～11)

- 「教育方針」や「家庭への連絡・意思疎通」等の情報共有や発信については、高い評価をいただきました。今後も保護者の方とコミュニケーションが図れるよう努めていきます。
- 今年度は、1学期の参観、運動会と感染防止対策をとりながら実施することができ、子どもたちの様子を観ていただくことができました。今後も感染状況を鑑みながら、保護者の方に参観いただける行事等が実施できるよう検討を進めています。
- 「学校へ行くのを楽しみにしている。」の評価は高く、子どもたちにとっての学校生活の重要性を再認識する結果となりました。また「授業のわかりやすさ」についても高い評価でした。学習活動や

形態に関する制限はありますが、子どもたちが「わかる楽しさ」・「学ぶ楽しさ」を感じられる授業の工夫に引き続き取り組んでいきます。

心の育成について (関連項目 12～18)

- すべての項目において、高い肯定的な評価をいただきました。
- 肯定的評価が高かった項目は、「先生は、子どものことについての相談に適切に応じてくれる。」「子どものまちがった行動には厳しく指導してくれる。」「学校は、子どもに生命を大切にす心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。」でした。また、「学校はいじめのない学級づくりに取り組んでいる。」「先生は、全ての教育活動において子どもの人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。」の項目は、昨年度よりわずかに肯定的評価が上がっていました。これまでの子どもとの関わりや日々の生活指導の積み重ね、道徳教育等の成果により、子ども、保護者の方との信頼関係を深められている結果が表れている一方で、いじめ予防授業や人権教育の更なる充実が求められていると捉えています。今後も引き続き、子どもたち一人ひとりの人権を守りながら双方向の交流を大切に、心身ともに成長できる学校づくりに取り組んでいきます。

施設・安全について (関連項目 19～21)

- 毎年年度初めに「台風・大雨・地震発生時の措置について(保存版)」を配付し、ご家庭に周知していますが、併せてメール配信や文書を活用し、安全に関する情報発信を行っていきます。
- 「子どもたちへの安全指導」について高い肯定的な評価をいただきました。今後もさまざまな場面で児童が身を守る行動を取れるよう引き続き指導してまいります。
- 今年度は外部講師による安全指導(非行防止教室、防犯教室、交通安全教室等)を例年通りすべて実施することができました。子どもたちの安全を守るため、今後も各機関と連携しながら指導してまいります。また、避難訓練では、不審者対応訓練、火災避難訓練、地震避難訓練を実施しました。

記述による主なご意見

- | | | | |
|----------|-------|-------|--------|
| 学校行事について | ・参観懇談 | ・運動会 | ・音楽会 |
| 学級経営について | ・授業 | ・指導 | |
| 学校運営について | ・欠席連絡 | ・家庭連絡 | ・ICT関連 |
| | ・学校設備 | ・安全面 | など |

まとめ

毎年実施している学校アンケートは、その結果を考察し、明日からの教育活動に活かすことに大きな意味を持っています。回答いただいた皆様の声を大切にしながら、「子どもたちのために」を第一に考え、取り組みを進めていきます。

学校の状況や教育に関する情報は、積極的に発信したいと考えています。学校・学年だより、学校のホームページやブログなどを活用しながら日々の子どもたちの様子、学校の取り組みについてもお伝えしていきますので、ぜひご覧ください。

記述でいただいたご意見も、今後の学校教育に活かしていきます。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。